



平成27年3月期 第3四半期決算短信 [日本基準] (連結)

平成27年1月29日

上場会社名 川崎重工業株式会社 上場取引所 東 名  
 コード番号 7012 (URL <http://www.khi.co.jp/>)  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 村山 滋  
 問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 森 亮二 TEL (03) 3435 - 2130  
 四半期報告書提出予定日 平成27年2月12日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年3月期第3四半期の連結業績 (平成26年4月1日 ~ 平成26年12月31日)

(1) 連結経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第3四半期	1,016,447	10.3	60,357	30.9	64,772	67.2	44,928	92.8
26年3月期第3四半期	920,852	3.9	46,079	101.0	38,729	23.1	23,292	20.4

(注) 包括利益 27年3月期第3四半期 62,927百万円 (46.0%) 26年3月期第3四半期 43,075百万円 (175.4%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第3四半期	26.87	-
26年3月期第3四半期	13.93	-

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年3月期第3四半期	1,800,783	424,272	22.6
26年3月期	1,554,430	376,686	23.3

(参考) 自己資本 27年3月期第3四半期 408,433百万円 26年3月期 363,041百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期 末	合 計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	—	0.00	—	6.00	6.00
27年3月期	—	3.00	—		
27年3月期(予想)				5.00	8.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年3月期の連結業績予想 (平成26年4月1日 ~ 平成27年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通 期	1,510,000	8.9	86,000	18.8	84,000	38.6	56,000	45.0	33.49

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動） : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料P. 4「2. (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	27年3月期3Q	1,671,892,659株	26年3月期	1,671,892,659株
② 期末自己株式数	27年3月期3Q	176,574株	26年3月期	141,710株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	27年3月期3Q	1,671,734,829株	26年3月期3Q	1,671,776,326株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、現時点で入手可能な情報に基づき判断したものであり、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績は様々な要因の変化により、記載の予想と異なる結果となることがあります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 4「1. (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(四半期決算補足説明資料及び四半期決算説明会内容の入手方法)

当社は、平成27年1月29日(木)に、カンファレンス・コール（電話会議）による機関投資家・アナリスト向け決算説明会を開催する予定です。この説明会で使用する四半期決算説明資料につきましては、決算発表と同時にT D n e t 及び当社ホームページに掲載する予定です。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	4
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	4
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	4
3. 四半期連結財務諸表 .....	5
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	7
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	7
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	8
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	9
(継続企業の前提に関する注記) .....	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	9
(セグメント情報等) .....	9
4. 補足情報 .....	10
(1) (要約) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	10
(2) 受注及び販売の状況 .....	11
(3) 地域別売上高 .....	12
(4) 平成27年3月期 連結業績見直し補足資料 .....	13

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

世界経済は、本格的な回復軌道にある米国を牽引役とし、緩やかな成長が続いている一方、原油価格急落による資源国や新興国経済への影響などにより、先行きに対する不透明感が増しています。また、米国の金融政策動向による影響や、ユーロ圏及び新興国における景気停滞懸念、さらには地政学的リスクなどにも引き続き注視が必要と考えられます。

国内経済は、4月の消費税増税以降、GDPが2四半期連続でマイナス成長を記録するなど、想定以上に回復に時間を要しています。今後は、高水準にある雇用環境及び所得環境の改善、さらにはアベノミクスにおける各種成長戦略実現の加速を背景に、緩やかな成長が期待されますが、消費マインド低迷の長期化や海外景気の下振れが懸念されます。

このような経営環境の中で、当第3四半期における当社グループの受注高は、船舶海洋事業や航空宇宙事業などを中心に増加いたしました。売上高については、車両事業などで減収となったものの、航空宇宙事業やガスタービン・機械事業などで増収となったことにより、全体では増加しました。利益面については、航空宇宙事業や船舶海洋事業を始めとしたほとんどの事業で増益となり、営業利益、経常利益及び四半期純利益の全てにおいて大幅な増益となりました。

この結果、当社グループの連結受注高は前年同期比1,256億円増の1兆794億円、連結売上高は前年同期比955億円増収の1兆164億円、営業利益は前年同期比142億円増益の603億円、経常利益は、営業利益の増加に為替差損の減少や持分法による投資利益の増加などが加わり前年同期比260億円増益の647億円、四半期純利益は前年同期比216億円増益の449億円となりました。

当第3四半期連結累計期間の連結セグメント別業績の概要は以下のとおりです。

(単位：億円)

報告セグメント	当第3四半期 連結累計期間 (26年12月期)		前第3四半期 連結累計期間 (25年12月期)		増 減		(参考) 受注高		
	売上高	営業 損益	売上高	営業 損益	売上高	営業 損益	当第3	前第3	増 減
							四半期連結 累計期間	四半期連結 累計期間	
船舶海洋	648	33	586	0	62	33	1,407	546	860
車両	878	43	979	62	△100	△19	1,024	1,082	△58
航空宇宙	2,293	301	1,871	209	422	92	1,949	1,620	328
ガスタービン ・機械	1,497	71	1,253	68	243	2	1,443	1,409	33
プラント・環境	722	22	584	8	137	14	814	835	△21
モーターサイクル &エンジン (注) 2	2,129	41	2,130	40	△1	0	2,129	2,130	△1
精密機械	953	79	849	71	104	7	965	924	41
その他	1,040	28	953	23	87	4	1,060	988	72
調整額	—	△18	—	△25	—	6	—	—	—
合 計	10,164	603	9,208	460	955	142	10,794	9,537	1,256

(注) 1. 売上高は、外部顧客に対する売上高。

2. モーターサイクル&エンジン事業については、主として見込み生産を行っていることから、受注高について売上高と同額として表示している。

## 船舶海洋事業

連結受注高は、潜水艦1隻及び液化ガス運搬船(LNG運搬船、LPG運搬船)4隻を受注した結果、前年同期に比べ860億円増の1,407億円となりました。

連結売上高は、LPG運搬船やばら積み船などの建造量が減少したものの、LNG運搬船の建造量が増加したことなどにより、前年同期に比べ62億円増収の648億円となりました。

営業利益は、売上の増加や受注工事損失引当金の戻入などにより前年同期に比べ33億円増益の33億円となりました。

#### 車両事業

連結受注高は、シンガポールLand Transport Authority新線向け地下鉄電車などを受注したものの、北米向けや国内向け大型案件のあった前年同期に比べ58億円減の1,024億円となりました。

連結売上高は、北米やアジア向け等の海外向け売上が減少したことなどにより、前年同期に比べ100億円減収の878億円となりました。

営業利益は、売上の減少や利益率の低下などにより前年同期に比べ19億円減益の43億円となりました。

#### 航空宇宙事業

連結受注高は、防衛省向けやボーイング社向け787分担製造品の受注が増加し、前年同期に比べ328億円増の1,949億円となりました。

連結売上高は、防衛省向けやボーイング社向け777・787分担製造品が増加したことなどにより、前年同期に比べ422億円増収の2,293億円となりました。

営業利益は、売上の増加および高採算案件が当四半期に売上計上されたことなどにより前年同期に比べ92億円増の301億円と大幅な増益となりました。

#### ガスタービン・機械事業

連結受注高は、産業用ガスタービンや天然ガス圧送設備などの受注が増加し、前年同期に比べ33億円増の1,443億円となりました。

連結売上高は、水力機械や航空エンジン分担製造品などの増加により、前年同期に比べ243億円増収の1,497億円となりました。

営業利益は、航空エンジン新規プログラムの開発費償却や研究開発費などが増加したものの、売上が増加したことなどにより前年同期に比べ2億円増益の71億円となりました。

#### プラント・環境事業

連結受注高は、ボイラ発電設備案件やシールド掘進機を受注したものの、前年同期に比べ微減の814億円となりました。

連結売上高は、LNG貯槽プラントなどの海外向け案件が増加したことなどにより、前年同期に比べ137億円増収の722億円となりました。

営業利益は、売上が増加したことなどにより前年同期に比べ14億円増益の22億円となりました。

#### モーターサイクル&エンジン事業

連結売上高は、インドネシア向けや欧州向け二輪車は増加したものの、中南米向けやタイ向けが減少した結果、前年同期並みの2,129億円となりました。

営業利益は、売上高、利益率ともに前年同期並みとなり、前年同期と同水準の41億円となりました。

#### 精密機械事業

連結受注高は、自動車産業向けを中心とする各種ロボットの増加などにより、前年同期に比べ41億円増の965億円となりました。

連結売上高は、自動車産業向けロボットの増加、国内の建機市場向け油圧機器の増加などにより、前年同期に比べ104億円増収の953億円となりました。

営業利益は、売上の増加などにより、前年同期に比べ7億円増益の79億円となりました。

#### その他事業

連結売上高は、前年同期比87億円増収の1,040億円となりました。

営業利益は、前年同期比4億円増益の28億円となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

当第3四半期会計期間末の総資産は、売上の計上に伴う受取手形及び売掛金の増加・手持ち工事の進捗に伴う棚卸資産の増加や設備投資による有形固定資産の増加などにより、前期末比2,463億円増の1兆8,007億円となりました。負債は、コマーシャル・ペーパー等有利子負債の増加などにより、前期末比1,987億円増の1兆3,765億円となりました。有利子負債は、前期末比1,882億円増の6,328億円となりました。純資産は、四半期純利益の計上や配当金の支払などにより、前期末比475億円増の4,242億円となりました。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当社を取り巻く経済環境は、ユーロ圏や原油価格急落による資源国及び新興国における先行きの不透明感はあるものの、堅調に推移しております。こうした経営環境の下、当年度の連結売上高は前回(10月29日)公表値である1兆5,100億円となる見通しです。連結営業利益は、前提となる為替レートを見直したこと等で、船舶海洋事業、航空宇宙事業、ガスタービン・機械事業、モーターサイクル&エンジン事業で改善が見込まれることから、前回公表値から90億円増加の860億円、連結経常利益は120億円増加の840億円、連結当期純利益は80億円増加の560億円となる見通しです。

連結受注高は、車両事業における受注予定案件の見直しの影響があるものの、船舶海洋事業、航空宇宙事業などの増加により、前回公表値から200億円増加の1兆6,600億円となる見通しです。

なお、本業績見通しにおける為替レートは、1ドル=115円、1ユーロ=135円を前提としております。また、上記見通しには、今後想定される税制の変更による影響は織込んでおりません。

## (業績等の予想に関する注意事項)

上記の業績見通しは、現時点で把握可能な情報に基づき当社が判断した見通しであり、リスクや不確実性を含んでおります。従いまして、これらの業績見通しにのみ依拠して投資判断を下すことはお控えくださるようお願いいたします。実際の業績は、外部環境及び内部環境の変化によるさまざまな重要な要素により、これらの見通しとは大きく異なる結果となり得ることをご承知おきください。実際の業績に影響を与える重要な要素には、当社の事業領域をとりまく経済情勢、対米ドルをはじめとする円の為替レート、税制や諸制度などがあります。

## 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

## (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

## (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算している。また、見積実効税率を使用できない場合は、税引前四半期純利益に一時差異に該当しない重要な差異を加減した上で、法定実効税率を乗じて計算している。

なお、法人税等調整額は、法人税等に含めて表示している。

## 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	47,949	45,585
受取手形及び売掛金	415,664	509,040
商品及び製品	56,673	74,249
仕掛品	302,511	350,913
原材料及び貯蔵品	98,848	115,763
その他	87,211	116,183
貸倒引当金	△3,104	△3,161
流動資産合計	1,005,754	1,208,574
固定資産		
有形固定資産	383,912	414,429
無形固定資産	17,262	16,286
投資その他の資産		
その他	148,210	162,381
貸倒引当金	△710	△888
投資その他の資産合計	147,500	161,493
固定資産合計	548,675	592,209
資産合計	1,554,430	1,800,783
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	252,107	231,163
電子記録債務	53,923	84,912
短期借入金	190,757	195,236
未払法人税等	10,100	15,098
賞与引当金	22,118	10,785
受注工事損失引当金	13,560	5,837
その他の引当金	10,535	10,021
前受金	137,598	145,605
その他	104,714	280,341
流動負債合計	795,415	979,003
固定負債		
社債	110,000	110,000
長期借入金	141,343	155,008
引当金	4,064	2,845
退職給付に係る負債	97,048	96,404
その他	29,871	33,249
固定負債合計	382,328	397,508
負債合計	1,177,744	1,376,511

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年12月31日)
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	104,484	104,484
資本剰余金	54,393	54,393
利益剰余金	217,449	247,555
自己株式	△43	△58
株主資本合計	376,284	406,374
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,652	3,503
繰延ヘッジ損益	△3,803	△4,249
為替換算調整勘定	6,416	19,941
退職給付に係る調整累計額	△18,509	△17,137
その他の包括利益累計額合計	△13,243	2,058
少数株主持分	13,645	15,839
純資産合計	376,686	424,272
負債純資産合計	1,554,430	1,800,783

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)
売上高	920,852	1,016,447
売上原価	750,864	827,638
売上総利益	169,987	188,808
販売費及び一般管理費		
給料及び手当	33,910	36,322
研究開発費	27,378	27,146
貸倒引当金繰入額	73	143
その他	62,546	64,838
販売費及び一般管理費合計	123,908	128,450
営業利益	46,079	60,357
営業外収益		
受取利息	688	474
受取配当金	387	305
持分法による投資利益	4,039	8,199
その他	2,635	2,776
営業外収益合計	7,750	11,756
営業外費用		
支払利息	3,011	2,872
為替差損	9,154	468
その他	2,934	4,000
営業外費用合計	15,100	7,341
経常利益	38,729	64,772
税金等調整前四半期純利益	38,729	64,772
法人税等	13,657	17,798
少数株主損益調整前四半期純利益	25,072	46,974
少数株主利益	1,779	2,045
四半期純利益	23,292	44,928

(四半期連結包括利益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	25,072	46,974
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,368	892
繰延ヘッジ損益	△2,361	△394
為替換算調整勘定	10,921	12,926
退職給付に係る調整額	449	1,174
持分法適用会社に対する持分相当額	7,625	1,354
その他の包括利益合計	18,003	15,952
四半期包括利益	43,075	62,927
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	40,436	60,230
少数株主に係る四半期包括利益	2,639	2,696

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

セグメント情報

I 前第3四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	船舶海洋 事業	車両事業	航空宇宙 事業	ガスター ビン・ 機械事業	プラント ・環境 事業	モーター サイクル &エンジ ン事業	精密機械 事業	その他 事業	報告 セグメント 計	調整額 (注1)	連結
売上高											
(1) 外部顧客への 売上高	58,635	97,956	187,125	125,368	58,494	213,030	84,906	95,335	920,852	—	920,852
(2) セグメント間 の内部売上高 又は振替高	1,168	3,734	1,468	12,112	10,776	499	8,717	23,850	62,328	△62,328	—
計	59,803	101,690	188,593	137,481	69,270	213,530	93,623	119,186	983,181	△62,328	920,852
セグメント利益 又は損失(△)	12	6,287	20,935	6,892	859	4,038	7,190	2,398	48,614	△2,535	46,079

(注) 1 調整額の内訳は以下のとおりである。

(単位:百万円)

利益	金額
セグメント間取引消去	△37
全社費用(注)	△2,498
合計	△2,535

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費等である。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っている。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

## II 当第3四半期連結累計期間(自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	船舶海洋 事業	車両事業	航空宇宙 事業	ガスター ビン・ 機械事業	プラント ・環境 事業	モーター サイクル &エンジ ン事業	精密機械 事業	その他 事業	報告 セグメント 計	調整額 (注1)	連結
売上高											
(1) 外部顧客への 売上高	64,890	87,884	229,364	149,734	72,248	212,925	95,314	104,086	1,016,447	-	1,016,447
(2) セグメント間 の内部売上高 又は振替高	1,686	3,061	1,736	9,861	14,475	522	10,183	26,140	67,667	△67,667	-
計	66,576	90,945	231,101	159,595	86,723	213,448	105,497	130,226	1,084,114	△67,667	1,016,447
セグメント利益 又は損失(△)	3,347	4,374	30,173	7,113	2,285	4,134	7,951	2,834	62,215	△1,858	60,357

(注) 1 調整額の内訳は以下のとおりである。

(単位:百万円)

利益	金額
セグメント間取引消去	△600
全社費用(注)	△1,258
合計	△1,858

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費等である。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っている。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報  
該当事項はありません。

## 4. 補足情報

## (1) (要約) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー	△82,941	△110,348
投資活動によるキャッシュ・フロー	△62,728	△52,480
財務活動によるキャッシュ・フロー	141,841	161,068
現金及び現金同等物の四半期末残高	31,126	41,468

## (2) 受注及び販売の状況

## &lt;受注高&gt;

(単位：百万円、%)

報告セグメント	前第3四半期 連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)		当第3四半期 連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)		前連結会計年度 (自平成25年4月1日 至平成26年3月31日)	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
船舶海洋	54,683	5.7	140,773	13.0	117,872	8.0
車両	108,259	11.3	102,457	9.4	133,049	9.1
航空宇宙	162,052	16.9	194,939	18.0	286,383	19.6
ガスタービン・機械	140,990	14.7	144,318	13.3	222,013	15.2
プラント・環境	83,573	8.7	81,465	7.5	103,912	7.1
モーターサイクル&エンジン	213,030	22.3	212,925	19.7	322,248	22.1
精密機械	92,401	9.6	96,519	8.9	127,297	8.7
その他	98,807	10.3	106,052	9.8	142,684	9.8
合 計	953,798	100.0	1,079,453	100.0	1,455,462	100.0

(注) モーターサイクル&エンジン事業については、主として見込み生産を行っていることから、受注高について売上高と同額として表示している。

## &lt;売上高&gt;

(単位：百万円、%)

報告セグメント	前第3四半期 連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)		当第3四半期 連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)		前連結会計年度 (自平成25年4月1日 至平成26年3月31日)	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
船舶海洋	58,635	6.3	64,890	6.3	80,863	5.8
車両	97,956	10.6	87,884	8.6	147,951	10.6
航空宇宙	187,125	20.3	229,364	22.5	280,737	20.2
ガスタービン・機械	125,368	13.6	149,734	14.7	189,241	13.6
プラント・環境	58,494	6.3	72,248	7.1	103,898	7.4
モーターサイクル&エンジン	213,030	23.1	212,925	20.9	322,248	23.2
精密機械	84,906	9.2	95,314	9.3	123,276	8.8
その他	95,335	10.3	104,086	10.2	137,264	9.9
合 計	920,852	100.0	1,016,447	100.0	1,385,482	100.0

## &lt;受注残高&gt;

(単位：百万円、%)

報告セグメント	前連結会計年度末 (平成26年3月31日)		当第3四半期 連結会計期間末 (平成26年12月31日)		前第3四半期 連結会計期間末 (平成25年12月31日)	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
船舶海洋	161,134	10.7	251,730	15.3	120,876	8.2
車両	364,654	24.3	411,147	25.0	397,180	27.2
航空宇宙	450,581	30.0	421,862	25.7	419,064	28.7
ガスタービン・機械	295,100	19.6	313,075	19.0	266,664	18.2
プラント・環境	170,737	11.3	182,082	11.0	195,667	13.4
モーターサイクル&エンジン	—	—	—	—	—	—
精密機械	25,821	1.7	27,027	1.6	29,295	2.0
その他	32,234	2.1	34,199	2.0	30,281	2.0
合 計	1,500,264	100.0	1,641,124	100.0	1,459,029	100.0

## (3) 地域別売上高

前第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)

(単位: 百万円)

日本	米国	欧州	アジア	その他	合計
405,697	209,367	62,130	162,530	81,125	920,852
44.0%	22.7%	6.7%	17.6%	8.8%	100.0%

当第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)

(単位: 百万円)

日本	米国	欧州	アジア	その他	合計
430,930	246,440	74,730	171,983	92,361	1,016,447
42.3%	24.2%	7.3%	16.9%	9.0%	100.0%

## (4) 平成27年3月期 連結業績見通し補足資料

## 1. 全社見通し

(単位 億円)

	平成27年3月期見通し			26年3月期実績
	今回	10月29日見通し	増減	
売上高	15,100	15,100	—	13,854
営業利益	860	770	90	723
経常利益	840	720	120	606
当期純利益	560	480	80	386
受注高	16,600	16,400	200	14,554
ROI C(税引前)	10.0%	9.3%	0.7%	8.1%

(注) ・平成27年3月期見通し前提為替レート：115円/USD、135円/EUR

・ROI C(税引前) = (税引前利益 + 支払利息) ÷ 投下資本

## 2. 報告セグメント別見通し

## (a) 売上損益

(単位 億円)

報告セグメント	平成27年3月期見通し						26年3月実績	
	今回		10月29日見通し		増減		売上高	営業損益
	売上高	営業損益	売上高	営業損益	売上高	営業損益		
船舶海洋	950	40	950	20	—	20	808	△20
車両	1,350	60	1,350	60	—	—	1,479	75
航空宇宙	3,300	350	3,300	300	—	50	2,807	262
ガスタービン・機械	2,200	110	2,300	100	△100	10	1,892	104
プラント・環境	1,200	60	1,200	60	—	—	1,038	63
モーターサイクル&エンジン	3,300	140	3,200	130	100	10	3,222	161
精密機械	1,400	120	1,400	120	—	—	1,232	104
その他	1,400	50	1,400	50	—	—	1,372	44
調整額		△70		△70		—		△72
合 計	15,100	860	15,100	770	—	90	13,854	723

## (b) 受注高

(単位 億円)

報告セグメント	平成27年3月期見通し			26年3月実績
	今回	10月29日見通し	増減	
船舶海洋	1,600	1,500	100	1,178
車両	1,300	1,500	△200	1,330
航空宇宙	3,300	3,100	200	2,863
ガスタービン・機械	2,400	2,400	—	2,220
プラント・環境	1,900	1,900	—	1,039
モーターサイクル&エンジン	3,300	3,200	100	3,222
精密機械	1,400	1,400	—	1,272
その他	1,400	1,400	—	1,426
合 計	16,600	16,400	200	14,554

(c) ROIC (税引前)

(単位 %)

報告セグメント	平成27年3月期見通し			26年3月期実績
	今回	10月29日見通し	増減	
船舶海洋	8.0	5.4	2.6	3.4
車両	7.3	7.9	△0.6	10.2
航空宇宙	25.6	20.8	4.8	19.6
ガスタービン・機械	5.3	5.2	0.1	4.6
プラント・環境	13.3	13.5	△0.2	14.9
モーターサイクル&エンジン	8.0	7.0	1.0	1.4
精密機械	16.6	17.9	△1.3	17.5
合 計	10.0	9.3	0.7	8.1